

政策	豊かさ創造性を育む生涯学習環境の充実	施策	生涯学習の充実	基本事業	生涯学習機会の充実
----	--------------------	----	---------	------	-----------

部名	教育部	事業開始年度	平成12年度	区分1	継続	実施計画事業認定	対象
課名	生涯学習課	事業終了年度	-年度	区分2	単独		

事務事業の目的と成果	
対象	高校生以上の市民
意図	市民の様々な学習要求に応えるとともに、市民が地域創造のための問題意識と知識を獲得し、まちづくりに主体的に参画していくための学習の場とする。
手段	市内大学の持つ「知」を活かし、市民の学習要求に応えるとともに、地域創造のための問題意識と知識の獲得を目的に、市内4大学関係者、受講者で組織する塾生の会幹事、教育委員会担当者からなる運営会議にて、企画・運営を協議し、各大学と連携を図りながら各大学を会場とした講座事業を開催する。

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	20年度実績	21年度実績	22年度予算	23年度予算	目標
対象指標1	高校生以上の市民	人	106,758	106,928	107,000	106,980	
対象指標2							
活動指標1	講座開催数	回	8	6	8	8	
活動指標2	運営会議開催回数	回	4	2	4	4	
成果指標1	講座参加者数	人	142	182	250	100	
成果指標2	まちづくりに関心を持った参加者の割合	%	67.3	58.7	60	80	
単位コスト指標							
事業費計(A)		千円	229	217	253	253	0
正職員人件費(B)		千円	2,090	1,660	1,666	1,629	0
<b>総事業費(A)+(B)</b>		千円	2,319	1,877	1,919	1,882	0

**事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案(2月時点)**  
 市と市内大学が連携し、課題を探る中から自らの学習の気づきやまちづくりの一助となる講義を実施する。

23年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

- 維持：現状の目的や方法に変更がなかつ23年度実施する事業
- 見直し：現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
- 休廃止：21年度もしくは22年度に「休止」、「廃止」、「終了」する事業
- 新規：23年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性(コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性(成果)	向上			
	維持			
	放低置下			